



太陽の花

沖縄県花卉園芸農業協同組合

沖縄本島北部から船で約30分。伊江島で最初にタニワタリの生産を始めた山城久光さんを訪ねました。

山城さんは元々、菊やグラジオラス、モンステラ他様々な植物を栽培していました。モンステラで切葉栽培のコツをつかんだ山城さんは、25年程前に試験的にタニワタリを百坪導入。何度も何度も沖縄本島のタニワタリ生産者の元に足を運び、栽培方法を学んできました。徐々に面積を増やして現在は約3千坪の敷地を奥様と息子さんの3人で栽培しています。

季節によって変わる光の強さの調整がタニワタリ栽培の難しいところ。そして収穫のタイミングが大仕事と山城さん。長年の経験と知恵が活かされて高品質なタニワタリが作られています。

頼もしい後継者にも恵まれた山城さん。これからも伊江島のタニワタリを全国に届けてほしいですね。